

(期間限定 先着10社様) WebサイトのApache Struts 2 脆弱性診断 無料キャンペーン

IPA(独立行政法人 情報処理推進機構)が注意喚起しているApache Struts 2 に存在する脆弱性 (CVE-2017-5638) に関連して、Webサイトへの攻撃活動が頻発しています。
国内で攻撃による被害が発生しており、該当の環境をご利用の場合、
早急にパッチ(修正モジュール)を適用する必要があります。

最近のハッキングは特定の脆弱性を狙って“無差別に攻撃し試されている”ので、「うちのWebサイトは有名じゃないから」などは、まったく関係ありません。

もし、ひとたび情報漏洩が起こってしまったら・・・

サイト停止による損害、調査やセキュリティ再構築費用にかかる費用増大、
顧客への損害賠償責任およびブランド毀損、風評被害、イメージ低下

そうならないための対策

対策の第一歩は、現状、何は対策できていて、何ができていないのか？
把握をすることです。そして、理想はちゃんと「診断」を受けることです。

しかし、診断には費用がかかるということで、躊躇されておられるお会社様もおられるかもしれません。そこで、アイアクトは、この社会的に大きな問題となっている Apache Struts 2 脆弱性について期間限定で先着10社様に無料で脆弱性の有無の検査を実施させて頂くことにしました。

診断方法

実際の作業は、弊社のパートナー企業であるセキュリティベンダーの技術者が実施します。
外部からお客様のWebサイトに対しておこなう「リモート」診断です。

必要な情報

お申し込み頂くお客様ご自身のWebサイトのURLのみですので、お手数をおかけすることはありません。

費用

無料
(但し、キャンペーン期間2017年7月3日～8月末にお申込先着10社様まで)

お問い合わせやお申込方法

弊社ホームページのお問い合わせフォーム <https://www.iact.co.jp/contact/>
もしくは、裏面の営業部メールアドレス、または代表電話番号にご連絡ください。

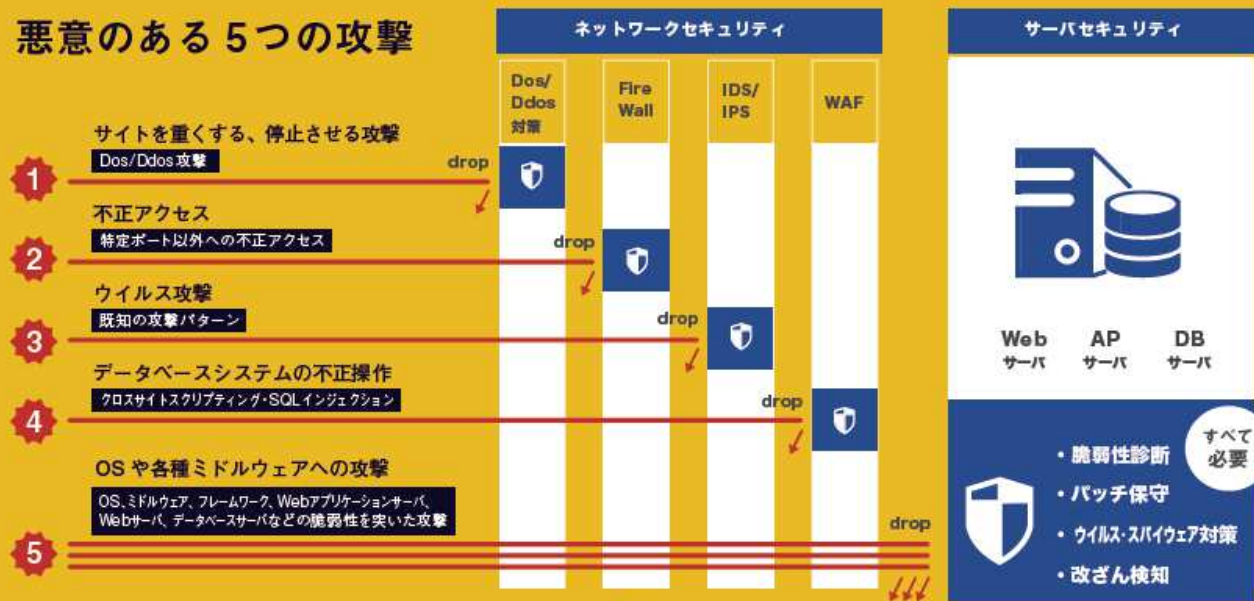
脆弱性(セキュリティホール)とは？

コンピュータやソフトウェア、ネットワークなどが抱える保安上の弱点。正規の管理者や利用者など以外の第三者が保安上の脅威となる行為（システムの乗っ取りや機密情報の漏洩など）に利用できる可能性のある欠陥や仕様上の問題点のこと。

セキュリティにはそれぞれ役割があります。

「静的HTMLページしかないホームページだから」「有名ではないから狙われることはないと思う」という油断は禁物です。情報流出・データ改ざんなどの被害を受けてからでは信用を失いかねず、また、予定外の費用が発生してしまいます。

悪意のある5つの攻撃



FireWallは不正アクセスしか防げません

何事もないうちに「何事もないことを維持する」対策を

まずは、ご相談ください。
弊社はセキュリティベンダー各社のパートナーで、お客様に適切なお提案が可能です。
まずは、自社のセキュリティリスクを「把握」されることから始めましょう。

sales-div@iact.co.jp(営業部) 03-6825-5611(代表)

株式会社アイアクト 担当：営業部 岩崎
郵便番号104-0045 東京都中央区築地1-13-14 NBF東銀座スクエア8F <https://www.iact.co.jp/>

